

Japan
Society for
Studies in
Cartoon and
Comics

日本マンガ学会 第10回大会

「ゼロ年代のマンガ状況——次の10年に向けて」

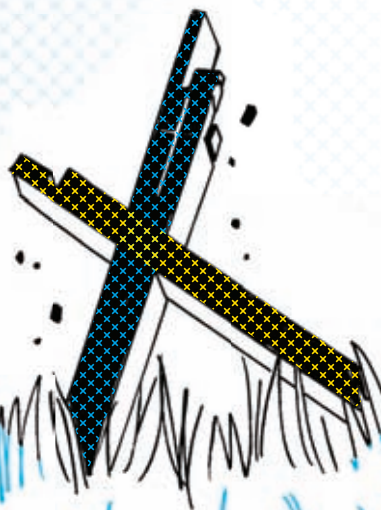
2010. 6/19[土]・20[日]

ところ 19日▶ 京都精華大学 黎明館 L-101教室ほか
20日▶ 京都国際マンガミュージアム
1階 多目的映像ホール

参加費 19日▶ 一般／1,000円
会員／ 500円(懇親会は一律別途3,000円)
20日▶ 一般・会員ともに500円
(ミュージアム入場料は別途必要)

マンガにとって、ゼロ年代と呼ばれたこの10年はどのような時代だったのか。多種多様な表現そのものが作り出す〈状況〉、そしてまた表現を取り巻く社会的・文化的環境の総体としての〈状況〉。この二つを丸ごと視野に入れながら、二つのセッションを通じて、さまざまな視点から捉え直すシンポジウムを開催します。

一人でその「全体」を見渡すのが不可能になったとも言われるマンガ状況に対して、リアルタイムで鋭敏な批評を繰り広げてきた論者のみなさんに集まっていただくことで、あえてこの10年の「総論」に挑む、10年目を迎えたマンガ学会ならではの大きな試みです。

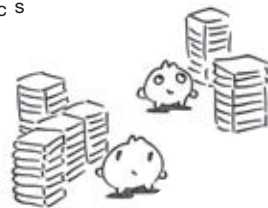




2010. 6/19 [土]・20 [日]

日本マンガ学会 第10回大会

Japan
Society for
Studies in
Cartoon and
Comics



6・19 [土] 京都精華大学 研究発表／総会

12:00 受付開始
13:00 開会
13:15～17:00 研究発表 [会場: 黎明館 L-101教室]

大城亘武 [沖縄キリスト教学院大学教授]
マンガにおけるオノマトペ表現

西原麻里
[同志社大学大学院社会学研究科メディア学専攻博士課程]
「プレ・ボーイズラブ」マンガの表現と社会的機能

玉田圭作 [慶應義塾大学大学院社会学研究科後期博士課程]
マンガと教育に関する研究の概観と今後の課題
～マンガ教育学の実現へ向けて

池上賢 [立教大学社会学研究科博士課程後期課程]
マンガ経験を媒介としたアイデンティティの構成過程

雑賀忠宏 [神戸大学大学院人文学研究科科学推進研究員]
「マンガ家—編集者関係」をめぐる言説の編成と変容

17:15～18:45 総会 [会場: 黎明館 L-101教室]
19:00～20:30 懇親会 [会場: 京都精華大学 学内食堂]

6・20 [日] 京都国際マンガミュージアム シンポジウム

「ゼロ年代のマンガ状況——次の10年に向けて」
[会場: 京都国際マンガミュージアム 1階 多目的映像ホール]

10:00 受付開始
10:30～12:45 第1部
「〈女子〉が読んだゼロ年代」
パネリスト…福田里香 [お菓子研究家]
…川原和子 [マンガエッセイスト]
…野中モモ [ライター・翻訳家]
…司会: 藤本由香里

14:00～16:15 第2部 「マンガのゼロ年代、その「想像力」をめぐる冒険」
パネリスト…宇野常寛 [評論家]
…泉信行 [漫画研究家]
…南信長 [マンガ解説者]
…司会: 伊藤剛

会場アクセス

京都精華大学 (19日会場)

- 阪急電車「河原町」からお越しの方
京阪電車に乗り換え、「出町柳」行き乗車→「出町柳」下車
叡山電車「出町柳」に乗り換え、「鞍馬」または「二軒茶屋」行き乗車→「京都精華大学前」下車
- JR「京都」あるいは 阪急電車「烏丸」からお越しの方
京都市営地下鉄「国際会館」行き乗車→「国際会館」下車
「国際会館」前3番出口を出て、右に50m京都精華大学スクールバスに乗り換え

スクールバス運行時刻: 「国際会館」発 (8:00始発)・「京都精華大学」発 (18:40最終)
ともに、8:00～18:40 間 00/10/20/30/40/50

京都国際マンガミュージアム (20日会場)

- JR「京都」からお越しの方 ● 阪急電車「烏丸」からお越しの方
京都市営地下鉄に乗り換え、「国際会館」行き乗車→「烏丸御池」下車
「烏丸御池」2番出口を出て徒歩2分

ところ 19日 ▶ 京都精華大学 黎明館 L-101教室ほか
20日 ▶ 京都国際マンガミュージアム 1階 多目的映像ホール
参加費 19日 ▶ 一般 / 1,000円 会員 / 500円 (懇親会は一律別途3,000円)
20日 ▶ 一般・会員ともに500円 (ミュージアム入場料は別途必要)

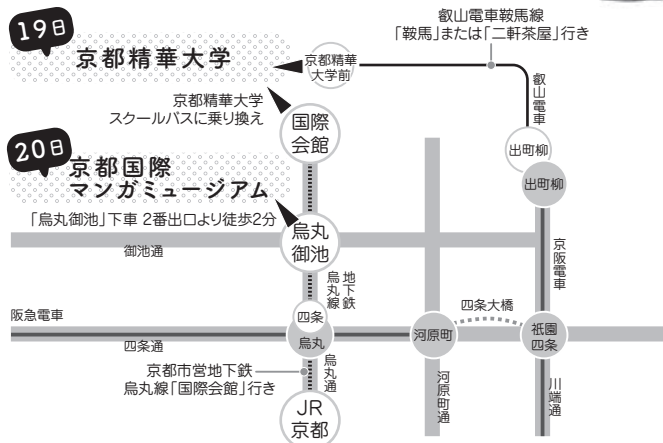
ポスター発表

6・20 [日] 10:00～17:00

発表者によるポスター解説: 同日12:45～14:00の間
[会場: 京都国際マンガミュージアム 1階 多目的映像ホール]

本年度は、若手研究者ネットワーク部会と理事会の共催企画として、「ポスター発表」を実施いたします。ただし、今回は次年度以降の本格的導入に向けた試行 (デモンストレーション) となります。大会時における会員同士の気やかな研究交流の場を提供する試みですので、みなさま奮ってご参加ください。

- 菅谷充 [早稲田大学大学院人間科学研究科]
学習マンガにおける表現形式の違いが内容の理解と読みの速度に及ぼす効果
- 中川祐志 [芦屋大学大学院教育学研究科]
マンガにおいてアスペルガー症候群の特徴が見られるキャラクターの考察
- 玉田圭作 [慶應義塾大学大学院社会学研究科]
マンガの内容分析のための指標開発に向けての探索的検討
- 家島明彦 [島根大学教育開発センター]
マンガ読者としての発達の変化 (2)
- 池上賢 [立教大学大学院社会学研究科]
マンガ経験の社会学
——共有に伴う社会への接続とアイデンティティの構成
- 雑賀忠宏 [神戸大学大学院人文学研究科]
「悪いマンガ」へのまなざし
——「良い／悪い」マンガの分節化の論理をめぐって
- 秦美香子 [神戸大学大学院国際文化科学研究科異文化研究交流センター]
「少女」などの呼称にたいする大学生の認識について
——アンケート調査の結果から
- ウンサーシュツ・ジャンカー [一橋大学大学院社会学研究科]
人気マンガのコーパスで見る文字表現の分類について
——マンガの言語的特徴を考察する
- 石川優 [大阪市立大学大学院文学研究科]
マンガ受容におけるオルタナティブな意味生成:
〈やおい—二次創作〉を中心として
- シホンピング・フェブリアニ [東北大学情報科学研究科]
BLマンガにおけるキャラクターの差異についての研究
- 藤吉隆雄 [一般]
少年マンガのキャラクターに見る科学の表象
- 岡部拓哉 [一般]
ウェブを利用したマンガデータベースの可能性
——新聞マンガのデータベース構築事例——



©「ひらめき☆マンガ学校」西島大介・講談社2010

問い合わせ先

日本マンガ学会事務局

〒604-0846 京都市中京区烏丸通御池上ル 京都国際マンガミュージアム内

TEL 075-254-7427 FAX 075-254-7437

http://www.soc.nii.ac.jp/jsscc mangagakkai@gmail.com